

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	のぞみ			
○保護者評価実施期間	2025年12月1日 ~ 2025年12月27日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	2025年12月1日 ~ 2025年12月27日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・イベントや体験活動を多く取り入れ、経験を増やす。	・支援につながる体験活動をすることで、成功体験から自信をつけることができる。新たな課題を見つけて一つずつ、対応できるよう支援する。	・普段の活動や支援記録から会議を行い、一人一人の計画を立てる。子どもの特性に応じた支援をし、毎日の支援を次につなげるようにしている。
2	・毎日の活動として集団活動の時間を計画する。	・集団の中で周りと合わせ行動すること。 ・活動の中でルールや順番を意識することを身につける。 ・時間を設定して範囲内の活動自安を意識する。	・負担にならない程度の活動時間を設定する。 ・活動の中で楽しさや友達とのかかわりを持てるようにする。
3	・個人計画に沿ってマンツーマントレーニングを取り入れる。	・個別の特性に合わせた療育トレーニングを計画的に行い、一人一人に寄り添い支援し、苦手意識を減らす。	・トレーニングにあった材料の準備をすることや個々に適した支援が行えるように職員のスキルアップに取り組む。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・部屋の広さが人数や活動に合っていない。	・スペースの使い方や環境整備を工夫しながら、支援しやすく生活しやすい環境をつくっていく。 ・新しい環境の準備をする。	・支援によっては場所を移動し、十分にとれるスペースを準備して行う。
2			
3			